

基礎腫瘍学

科目到達目標:腫瘍の病理・病態、発癌機構、疫学、薬物治療の基本的事項を理解する

科目責任者(所属教室):辻谷 俊一(がんセンター)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	4	421	腫瘍免疫・宿主に及ぼす影響	辻谷 俊一	がんセンター	腫瘍免疫・宿主に及ぼす影響について概説できる	腫瘍抗原, NK細胞, 腫瘍随伴症候群, 癌悪液質, 癌胎児抗原, MHC
2	4/11(月)	4	421	がんの分子生物学1	辻谷 俊一	がんセンター	がんの分子生物学について概説できる	癌幹細胞, 癌遺伝子, 癌抑制遺伝子, 細胞回転, MSI
3	4/18(月)	4	421	がんの分子生物学2	辻谷 俊一	がんセンター	がんの分子生物学について概説できる	エピジェネティクス, 血管新生, アポトーシス, テロメラーゼ
4	4/25(月)	4	322	がんの分子生物学3	辻谷 俊一	がんセンター	がんの分子生物学について概説できる	コンパニオン診断. 腫瘍マーカー, バイオマーカー
5	5/2(月)	4	322	肝がんの腫瘍学	大山 賢治	がんセンター	肝がんの診断と治療について概説できる	肝細胞癌, 胆管細胞癌, ウィルス発がん, RFA, TACE
6	5/9(月)	4	322	抗腫瘍薬	三浦 典正	薬物治療学	抗腫瘍薬のメカニズムについて概説できる	細胞周期, 代謝拮抗剤, アルキル化剤, 分子標的薬, 薬剤耐性
7	5/16(月)	4	322	消化管がんの腫瘍学	斎藤 博昭	病態制御 外科学	消化管がんの診断と治療について概説できる	食道癌, 胃癌, 大腸癌, 内視鏡治療, 外科治療, 化学療法
8	5/23(月)	4	322	腫瘍総論 1	梅北 善久	器官病理学	腫瘍の定義と良性・境界・悪性腫瘍の特徴を説明できる	癌腫, 肉腫, 異型, 多形性, 分化, 異形成, 上皮内癌
9	5/30(月)	4	322	抗腫瘍薬	三浦 典正	薬物治療学	抗腫瘍薬のメカニズムについて概説できる	細胞周期, 代謝拮抗剤, アルキル化剤, 分子標的薬, 薬剤耐性
10	6/6(月)	4	322	腫瘍総論 2	梅北 善久	器官病理学	がんの疫学, 内因及び環境要因について説明できる	職業癌, 遺伝性腫瘍症候群, 前癌病変, 炎症性発癌, Helicobacter pylori, アスベスト, mesothelioma
11	6/13(月)	4	322	肺がんの腫瘍学	阪本 智宏		肺がんの診断と治療について概説できる	非小細胞肺癌, 小細胞肺癌, 分子標的治療
12	6/20(月)	4	322	転移の分子機構	坂部 友彦	器官病理学	腫瘍の転移に関する分子機構を説明できる	細胞外マトリクス, EMT, リンパ行性, 血行性, 播種, MMP
13	6/27(月)	4	322	婦人科がんの腫瘍学	大石 徹郎	女性診療科群	婦人科がんの診断と治療について概説できる	子宮癌, 卵巣癌, 子宮頸癌ワクチン,
14	7/8(金)	1	322	乳がんの腫瘍学	村田 陽子	胸部外科 診療科群	乳がんの診断と治療について概説できる	乳がん, センチネルリンパ節, 抗HER2療法
15	7/11(月)	4	322	泌尿器がんの腫瘍学	森實 修一	腎泌尿器学	泌尿器がんの診断と治療について概説できる	前立腺癌, 腎癌, 膀胱癌, ロボット手術, ホルモン療法

評価: 定期試験 100%